

厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等政策研究事業(難治性疾患政策研究事業)
 分担研究報告書

脊柱靱帯骨化症に関する調査研究

研究分担者 波呂 浩孝

山梨大学医学部整形外科科学講座

研究要旨

脊椎靱帯骨化症患者における CT を用いた全脊椎骨化巣の検討

A．研究目的

頸椎単純レントゲンおよび CT を用いて全脊椎における脊椎後縦靱帯骨化の頻度とその実態を調査し、広範な脊椎後縦靱帯骨化を有する患者の特徴を検討すること

B．研究方法

X線評価：OPLLのタイプ分類

CT 評価：全脊椎の sagittal view および axial view を用いて、各椎体、椎間の骨化巣の有無を調べる。

CT の読影については、班員の検者 3 人が独自に担当しこれを集計する。

C．研究結果

症例を登録し、解析を待つ

D．考察、

E．結論

F．健康危険情報

総括研究報告書にまとめて記載

G．研究発表

1. 論文発表

2. 学会発表

拡散イメージング手法 NODDI を用いた、頸髄症性脊髄症の機能評価-重症度の定量化および術後回復予測について- 第 46 回日本脊椎脊髄病学会学術集会 札幌市 2017 年 4 月 13 日

(発表誌名巻号・頁・発行年等も記入)

H．知的財産権の出願・登録状況

(予定を含む)

1. 特許取得

2. 実用新案登録

3. その他